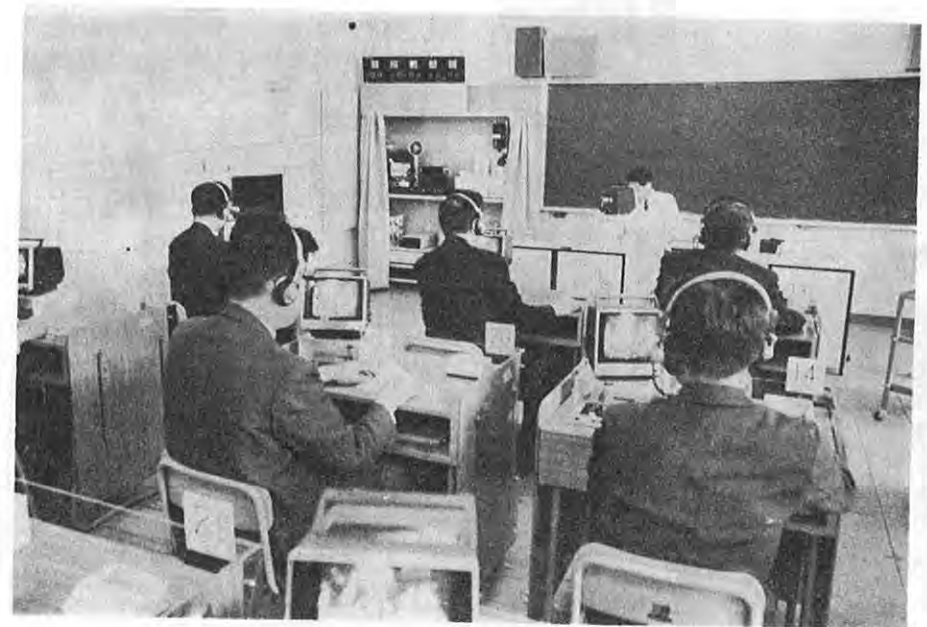


先生方の研修施設としてオープンした教育センター



教育の振興は、学校教育の指導面における充実と相まって教育環境の整備を図る必要があります。  
そのため、財政的裏付けを増額し教育施設整備の整備を初め、教育振興資金の増額、私立学校への大幅な助成、県立女子大学の充実、八代工業高専の建設を促進します。

★ 教育施設の整備……

四十四億七千七百六十六万円  
高等学校への進学率の向上および特殊教育諸学校における児童、生徒の収容増に対処するため新設校および学級増に必要な施設の拡充をはかります。

そのため昭和四十九年度開校を予定している宇城地区の新設高校、天草地区の県立養護学校の校舎新築、牛深高校ほか既設校の校舎増設、体育館、プール、産業教育施設整備等を整備します。また教育センターに体育館を建設します。

★ 教育振興資金の増額……二億五千万円

市町村立学校施設の整備を促進するため、校舎の危険改築整備、不足面積の解消および屋内運動場の整備等を推進します。市町村が行なうこれらの整備事業に対して教育振興資金の貸付を五千万円増額し、現行の年六・五%の利率を年六・二%に引き下げます。

★ 私立学校助成……

六億五千二百九十四万円  
本県教育の中で私学の果たしている役割は大きく、高等学校においては在学者

の約三十六%が私立で占められています。これら私立学校に学ぶ者の教育費は、大部分が生徒の納付金でありますが教職員の人件費やその他の教育経費の高騰により、毎年納付金の値上げを余儀なくされています。

私学に学ぶ子弟の父母の負担を軽減し教職員の待遇改善、教育の充実向上を図るため、学校の経常的経費に対する助成および私学振興関係団体に対する助成を強化します。

★ 熊本女子大学の改築……

千五百八十七万円  
さきに熊本女子大学基本問題審議会に対して、本学の今後のあり方について諮問いたしました。「本学は建学の精神に基づき、県立女子大学として存続し、そのより一層の充実をはかるべきである」という答申の趣旨を十分尊重して、今後内容の充実を図るつもりです。本年度はその改築準備のための経費を計上しました。

★ 国立八代工業高専建設促進……  
一億九百八十一万円  
高度の専門的技術を修得した人材の育成を図るため、昭和四十九年四月開校を目的に工業高専の建設を促進します。この建設に伴います地元協力事業を県は八代市と分担して実施します。

学科の内容は、機械電気工学科(四十名) 情報電子工学科(四十名) 土木建築工学科(四十名) となるようです。

すべての県民が郷土を愛し、地域社会の一層の発展に寄与していくよう社会教育の充実を図ります。特に、幼児をもつ親の悩みに応えるための家庭教育(幼児期)相談事業の創設を初め、社会教育指導員の拡充、県立少年自然の家の建設、県立図書館資料を拡充します。

体育スポーツ振興としては、県営藤崎台野球場の夜間照明設置と県民スポーツ技術向上のための補助を行ないます。  
★ 家庭教育(幼児期)相談事業の創設……二千三百万円  
人間の性格の形成に重大な影響を及ぼすといわれている幼児期の教育はきわめて大切です。そこで、幼児を持つ親が当面する教育上の個々の問題の解決を援助する目的をもって、有識者や専門家が両親の相談に応じて指導を行ないます。相談の方法は、はがき相談・テレビ放映相談・巡回相談等によります。

事業の実施は、昭和四十八年度を出発年次とし、三歳未満の第一子を持つ親を対象として行ないます。  
昭和四十八年度対象人員は約一万人。  
★ 社会教育指導員の拡充……千六百万円  
市町村における社会教育指導者確保のため、実践指導にあずかる社会教育指導員の設置を強力に促進することとし、四十八年度三十人の増加を行ない五十六人に拡充します。県三分の一、国三分の一の割合で、市町村に対する人件費の補助を行ないます。

★ 県立少年自然の家の建設……

一億四千四百万円  
少年が豊かな自然環境にいだかれながら、自然観察やのびのびした野外活動等を通してたくましい体力づくりと社会的連帯感が高められるよう、集団宿泊施設として少年自然の家を建設します。  
「少年自然の家」は、少年たち(中学校児童生徒)および両親や指導者等を主な利用対象とします。

昭和四十八年度を年次計画の起点とし、第一館を菊池市に建設します。収容人員は二百人。将来は小中学校児童生徒や交通の便等を考慮して、本施設の増設を図る方針です。  
★ 県立図書館資料の拡充……二千万円  
県民の図書館利用の増加と勉学の向上に因應するため、図書購入の増大を図り昭和四十七年度比倍増の一千六百万円を計上しました。

また地方の方々の便宜を図るため、移動図書館用の巡回車の更新を行ないます。費用四百二十三万円。  
★ 県営藤崎台野球場の夜間照明設置……一億九千四百八十三万円  
県営野球場の利用拡大のため、ナイター施設を整備します。また将来はプロ野球の招致も可能な施設として整備する方針です。

★ 県民スポーツ技術向上対策事業補助……一千百万円  
本県のスポーツ技術の向上を図るため、県体育協会等で行うスポーツ指導者養成や選手強化の事業に対して補助します。



道はどっち? オリエンテーリング